

飛来、埋土種子、樹林化、生チップ有効利用に適した無機系接合材

エコスティブラー

植物に必要な生育環境・生態系を早期に安定させ、
活力のある植物生育基盤を作る新しい緑化吹付無機系安定材です

用途

斜面の安定化

厚層機材、客土を用いた
法面緑化吹付

治山、治水への 適用

森林再生、樹林化の基盤造成

緑化環境保全

飛来種子を利用する
待ち受け型緑化吹付

緑化環境保全

表土にある埋土種子を
利用する緑化吹付

リサイクル資源の 有効利用

伐木、伐根等の木質チップを
用いた緑化吹付

コスト縮減と 工期短縮

ラス金網の省略



特長

1. 主成分は無機系鉱物のため、保水性、通気性に優れ、早期に生態系に良好な生育環境を実現させ、植物の発芽、根系の成長を促します。このため、化成肥料の低減が図れます。
2. 吹付け時のダレやリバウンドが少なく、工期短縮、コスト縮減に寄与します。
3. 地山との接合性を高めるため、ラスを使用しない植物生育基盤の形成が可能となり、ラス張りによる木本類根系の損傷を防止します。
4. 樹林化や埋土・飛来種子の利用が可能となり、国立公園等での周辺環境と連続した自然の再生と保持ができます。
5. 生チップをそのまま使用する短期間リサイクル型のり面緑化に適します。
6. 建設発生木材・表土の植物生育基盤への利用を可能にするため、ゼロエミッションに貢献します。

主成分および主要化学成分

表 1 主成分および主要化学成分例

| 主成分 | SiO ₂ | Al ₂ O ₃ | CaO | Fe ₂ O ₃ | MgO |
|-------|------------------|--------------------------------|--------|--------------------------------|-------|
| 無機系鉱物 | 31.70% | 13.60% | 30.00% | 1.74% | 1.14% |

使用方法

- ・モルタルガンの場合、計量した各材料を均一に混合した後、ガンに投入してください。特に、使用する水量は基盤材の状態等で変化しますが、一般に吹付けた表面に光沢が確認できる（参考水量：50～250ℓ/ m³）程度を目安としてください。なお、エコスティブラーの標準使用量は 20kg/m³ です。
- ・ミニクリートの場合、各材料が均一なスラリー状になるまで混練した後使用してください。エコスティブラーの標準使用量は同様に 20kg/m³ です。



図-1 樹林化吹付け前



図-2 樹林化 4年後



現地表土

吹付け直後

図-3 埋土種子利用の緑化



図-4 発芽状況 1年半後

使用上の注意事項

1. 植生基盤安定層形成に要する時間は、通常6時間から12時間ですが、気象条件や土壌状態によって異なります。
2. 目や皮膚等への接触を避けるため、適切な保護具(手袋、長靴、保護メガネ、防塵マスク等)を着用し、換気に注意してください。取扱後は、顔、手、口等を水洗いしてください。万一、目に入った場合は、速やかに清浄な多量の水で十分洗浄した後、できるだけ早く専門医の診察を受けてください。
3. 湿気を嫌う材料ですので、開封後はできるだけ早く使い切ってください。余った場合にはビニール袋等で完全に密封し、乾燥した場所に保管して早期にご使用願います。

なお、詳細につきましては、製品安全データシート(SDS)をご参照ください。

 **小野田ケミコ株式会社** MI 事業部 (メンテナンス・イノベーション)

〒130-0022 東京都墨田区江東橋 4-11-1 錦糸町ダイヤビル 7F

TEL 03-5638-8564 FAX 03-5638-8567

URL <http://www.chemico.co.jp/>

